

【様式3】

更新日：2024年4月1日

薬剤区分	薬価基準収載医薬品コード	YJコード	製造販売業者	品名	規格	直近3年間の供給状況	余剰製造能力(製造余力)の種類 (有事が起きた際に対応可能な予備対応力の種類)	製造余力指数 (「向こう3か月以内にさらに追加で増産して供給できる量」の指標) ※在庫放出分は除く。 ※Q列の値を反映 A:0.5以上 B:0~0.5 C:0 D:出荷停止中	有事が起きた際に在庫放出の対応が可能か?	在庫指数 (3か月を1とした場合の比較) ※T列の値を反映 A:1.5以上 B:1~1.5 C:1 D:1未満	在庫指数Dの理由
外用薬	1319720Q3019	1319720Q3167	テイカ製薬	ヒアルロン酸ナトリウム点眼液0.1%「TS」	0.1% 5mL 1瓶	①増加傾向	①生産ロット数を増加	C		D	③その他(備考欄に記入)
外用薬	1319720Y2012	1319720Y2055	テイカ製薬	ヒアルロン酸ナトリウム点眼液0.3%「TS」	0.3% 5mL 1瓶	①増加傾向	①生産ロット数を増加	C		D	③その他(備考欄に記入)
外用薬	1319742Q1012	1319742Q1098	テイカ製薬	レボフロキサシン点眼液0.5%「TS」	0.5% 1mL	①増加傾向	①生産ロット数を増加	C		B	
外用薬	1319742Q2051	1319742Q2051	テイカ製薬	レボフロキサシン点眼液1.5%「TS」	1.5% 1mL	①増加傾向	①生産ロット数を増加	C		D	③その他(備考欄に記入)

【様式3】

更新日：2024年1月4日

薬剤区分	薬価基準収載医薬品コード	YJコード	製造販売業者	品名	規格	直近3年間の供給状況	余剰製造能力(製造余力)の種類 (有事が起きた際に対応可能な予備対応力の種類)	製造余力指数 (「向こう3か月以内にさらに追加で増産して供給できる量」の指標) ※在庫放出分は除く。 ※Q列の値を反映 A:0.5以上 B:0~0.5 C:0 D:出荷停止中	有事が起きた際に在庫放出の対応が可能か?	在庫指数 (3か月を1とした場合の比較) ※T列の値を反映 A:1.5以上 B:1~1.5 C:1 D:1未満	在庫指数Dの理由
外用薬	1319720Q3019	1319720Q3167	テイカ製薬	ヒアルロン酸ナトリウム点眼液0.1%「TS」	0.1% 5mL 1瓶	①増加傾向	①生産ロット数を増加	C		D	③その他(備考欄に記入)
外用薬	1319720Y2012	1319720Y2055	テイカ製薬	ヒアルロン酸ナトリウム点眼液0.3%「TS」	0.3% 5mL 1瓶	①増加傾向	①生産ロット数を増加	C		D	③その他(備考欄に記入)
外用薬	1319742Q1012	1319742Q1098	テイカ製薬	レボフロキサシン点眼液0.5%「TS」	0.5% 1mL	①増加傾向	①生産ロット数を増加	C		D	③その他(備考欄に記入)
外用薬	1319742Q2051	1319742Q2051	テイカ製薬	レボフロキサシン点眼液1.5%「TS」	1.5% 1mL	①増加傾向	①生産ロット数を増加	C		D	③その他(備考欄に記入)

【様式3】

更新日：2023年10月2日

薬剤区分	薬価基準収載医薬品コード	YJコード	製造販売業者	品名	規格	直近3年間の供給状況	余剰製造能力(製造余力)の種類 (有事が起きた際に対応可能な予備対応力の種類)	製造余力指数 (「向こう3か月以内にさらに追加で増産して供給できる量」の指標) ※在庫放出分は除く。 ※Q列の値を反映 A:0.5以上 B:0~0.5 C:0 D:出荷停止中	有事が起きた際に在庫放出の対応が可能か?	在庫指数 (3か月を1とした場合の比較) ※T列の値を反映 A:1.5以上 B:1~1.5 C:1 D:1未満	在庫指数Dの理由
外用薬	1319720Q3019	1319720Q3167	テイカ製薬	ヒアルロン酸ナトリウム点眼液0.1%「TS」	0.1% 5mL 1瓶	①増加傾向	①生産ロット数を増加	C		D	③その他(備考欄に記入)
外用薬	1319720Y2012	1319720Y2055	テイカ製薬	ヒアルロン酸ナトリウム点眼液0.3%「TS」	0.3% 5mL 1瓶	①増加傾向	①生産ロット数を増加	C		C	
外用薬	1319742Q1012	1319742Q1098	テイカ製薬	レボフロキサシン点眼液0.5%「TS」	0.5% 1mL	①増加傾向	①生産ロット数を増加	C	①在庫放出可能	B	
外用薬	1319742Q2051	1319742Q2051	テイカ製薬	レボフロキサシン点眼液1.5%「TS」	1.5% 1mL	①増加傾向	①生産ロット数を増加	C		D	③その他(備考欄に記入)

【様式3】

更新日：2023年7月3日

薬剤区分	薬価基準収載医薬品コード	YJコード	製造販売業者	品名	規格	直近3年間の供給状況	余剰製造能力(製造余力)の種類 (有事が起きた際に対応可能な予備対応力の種類)	製造余力指数 (「向こう3か月以内にさらに追加で増産して供給できる量」の指標) ※在庫放出分は除く。 ※Q列の値を反映 A:0.5以上 B:0~0.5 C:0 D:出荷停止中	有事が起きた際に在庫放出の対応が可能か?	在庫指数 (3か月を1とした場合の比較) ※T列の値を反映 A:1.5以上 B:1~1.5 C:1 D:1未満	在庫指数Dの理由
外用薬	1319720Q3019	1319720Q3167	テイカ製薬	ヒアルロン酸ナトリウム点眼液0.1%「TS」	0.1% 5mL 1瓶	①増加傾向	①生産ロット数を増加	C		D	③その他(備考欄に記入)
外用薬	1319720Y2012	1319720Y2055	テイカ製薬	ヒアルロン酸ナトリウム点眼液0.3%「TS」	0.3% 5mL 1瓶	①増加傾向	①生産ロット数を増加	C	①在庫放出可能	A	
外用薬	1319742Q1012	1319742Q1098	テイカ製薬	レボフロキサシン点眼液0.5%「TS」	0.5% 1mL	①増加傾向	①生産ロット数を増加	C	①在庫放出可能	B	
外用薬	1319742Q2051	1319742Q2051	テイカ製薬	レボフロキサシン点眼液1.5%「TS」	1.5% 1mL	①増加傾向	①生産ロット数を増加	C		D	③その他(備考欄に記入)

【様式3】

更新日：2023年4月3日

薬剤区分	薬価基準収載医薬品コード	YJコード	製造販売業者	品名	規格	直近3年間の供給状況	余剰製造能力(製造余力)の種類 (有事が起きた際に対応可能な予備対応力の種類)	製造余力指数 (「向こう3か月以内にさらに追加で増産して供給できる量」の指標) ※在庫放出分は除く。 ※Q列の値を反映 A:0.5以上 B:0~0.5 C:0 D:出荷停止中	有事が起きた際に在庫放出の対応が可能か?	在庫指数 (3か月を1とした場合の比較) ※T列の値を反映 A:1.5以上 B:1~1.5 C:1 D:1未満	在庫指数Dの理由
外用薬	1319720Q3019	1319720Q3167	テイカ製薬	ヒアルロン酸ナトリウム点眼液0.1%「TS」	0.1% 5mL 1瓶	①増加傾向	①生産ロット数を増加	C		C	
外用薬	1319720Y2012	1319720Y2055	テイカ製薬	ヒアルロン酸ナトリウム点眼液0.3%「TS」	0.3% 5mL 1瓶	①増加傾向	①生産ロット数を増加	C		B	
外用薬	1319742Q1012	1319742Q1098	テイカ製薬	レボフロキサシン点眼液0.5%「TS」	0.5% 1mL	⑤横這い	①生産ロット数を増加	C		D	③その他(備考欄に記入)
外用薬	1319742Q2051	1319742Q2051	テイカ製薬	レボフロキサシン点眼液1.5%「TS」	1.5% 1mL	⑤横這い	①生産ロット数を増加	C		B	

【様式3】

更新日：2023年1月4日

薬剤区分	薬価基準収載医薬品コード	YJコード	製造販売業者	品名	規格	直近3年間の供給状況	余剰製造能力(製造余力)の種類 (有事が起きた際に対応可能な予備対応力の種類)	製造余力指数 (「向こう3か月以内にさらに追加で増産して供給できる量」の指標) ※在庫放出分は除く。 ※Q列の値を反映 A:0.5以上 B:0~0.5 C:0 D:出荷停止中	有事が起きた際に在庫放出の対応が可能か?	在庫指数 (3か月を1とした場合の比較) ※T列の値を反映 A:1.5以上 B:1~1.5 C:1 D:1未満	在庫指数Dの理由
外用薬	1319720Q3019	1319720Q3167	テイカ製薬	ヒアルロン酸ナトリウム点眼液0.1%「TS」	0.1% 5mL 1瓶	①増加傾向	①生産ロット数を増加	C		D	③その他(備考欄に記入)
外用薬	1319720Y2012	1319720Y2055	テイカ製薬	ヒアルロン酸ナトリウム点眼液0.3%「TS」	0.3% 5mL 1瓶	①増加傾向	①生産ロット数を増加	C		D	③その他(備考欄に記入)
外用薬	1319742Q1012	1319742Q1098	テイカ製薬	レボフロキサシン点眼液0.5%「TS」	0.5% 1mL	⑤横這い	①生産ロット数を増加	C	①在庫放出可能	A	
外用薬	1319742Q2051	1319742Q2051	テイカ製薬	レボフロキサシン点眼液1.5%「TS」	1.5% 1mL	⑤横這い	①生産ロット数を増加	C		B	

【様式3】

更新日：2022年10月3日

薬剤区分	薬価基準収載医薬品コード	YJコード	製造販売業者	品名	規格	直近3年間の供給状況	余剰製造能力(製造余力)の種類 (有事が起きた際に対応可能な予備対応力の種類)	製造余力指数 (「向こう3か月以内にさらに追加で増産して供給できる量」の指標) ※在庫放出分は除く。 ※Q列の値を反映 A:0.5以上 B:0~0.5 C:0 D:出荷停止中	有事が起きた際に在庫放出の対応が可能か?	在庫指数 (3か月を1とした場合の比較) ※T列の値を反映 A:1.5以上 B:1~1.5 C:1 D:1未満	在庫指数Dの理由
外用薬	1319720Q3019	1319720Q3167	テイカ製薬	ヒアルロン酸ナトリウム点眼液0.1%「TS」	0.1% 5mL 1瓶	①増加傾向	①生産ロット数を増加	C	①在庫放出可能	A	
外用薬	1319720Y2012	1319720Y2055	テイカ製薬	ヒアルロン酸ナトリウム点眼液0.3%「TS」	0.3% 5mL 1瓶	①増加傾向	①生産ロット数を増加	C		B	
外用薬	1319742Q1012	1319742Q1098	テイカ製薬	レボフロキサシン点眼液0.5%「TS」	0.5% 1mL	⑤横這い	①生産ロット数を増加	C		B	
外用薬	1319742Q2051	1319742Q2051	テイカ製薬	レボフロキサシン点眼液1.5%「TS」	1.5% 1mL	⑤横這い	①生産ロット数を増加	C	①在庫放出可能	A	

【様式3】

更新日：2022年7月1日

薬剤区分	薬価基準収載医薬品コード	YJコード	製造販売業者	品名	規格	直近3年間の供給状況	余剰製造能力(製造余力)の種類 (有事が起きた際に対応可能な予備対応力の種類)	製造余力指数 (「向こう3か月以内にさらに追加で増産して供給できる量」の指標) ※在庫放出分は除く。 ※Q列の値を反映 A:0.5以上 B:0~0.5 C:0 D:出荷停止中	有事が起きた際に在庫放出の対応が可能か?	在庫指数 (3か月を1とした場合の比較) ※T列の値を反映 A:1.5以上 B:1~1.5 C:1 D:1未満	在庫指数Dの理由
外用薬	1319720Q3019	1319720Q3167	テイカ製薬	ヒアルロン酸ナトリウム点眼液0.1%「TS」	0.1% 5mL 1瓶	①増加傾向	①生産ロット数を増加	C	①在庫放出可能	A	
外用薬	1319720Y2012	1319720Y2055	テイカ製薬	ヒアルロン酸ナトリウム点眼液0.3%「TS」	0.3% 5mL 1瓶	①増加傾向	①生産ロット数を増加	C	①在庫放出可能	A	
外用薬	1319742Q1012	1319742Q1098	テイカ製薬	レボフロキサシン点眼液0.5%「TS」	0.5% 1mL	⑤横這い	①生産ロット数を増加	C	①在庫放出可能	A	
外用薬	1319742Q2051	1319742Q2051	テイカ製薬	レボフロキサシン点眼液1.5%「TS」	1.5% 1mL	⑤横這い	①生産ロット数を増加	C	①在庫放出可能	A	